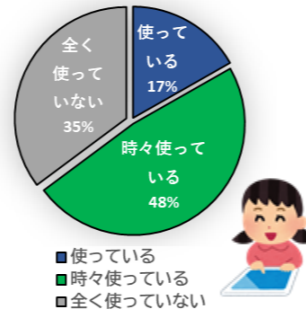


家庭学習に役立てたい！

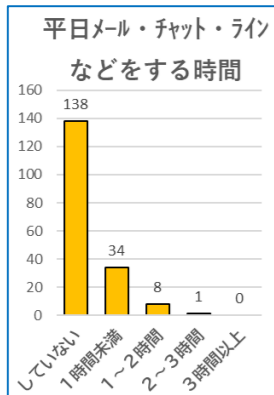
学校の端末 (iPad) は、家庭学習で役立ててほしいです。富良野市で採用しているアプリ「ドリルパーク (問題集)」や「eラーニング (動画あり)」を使うのもOK。調べ学習などでもかなり役に立つはず。右のグラフの通り、全く使っていない児童が35%います。もったいないです。本や問題集・図鑑など紙ベースの学びで十分満たされている場合もあるでしょう。アナログとデジタル両方のメリットをうまく自分の学びに生かしていくという視点で、端末の活用もお勧めしたいところです。学校ではスクリーンタイムを設定し、使用できない時間を設定 (21:00~8:00) しています。もし、この設定を変えようとしたら、家庭学習以外に活用したりする様子が見られた場合は、家庭での指導と学校へ相談をお願いします。

学校の端末を
家庭学習で使っている

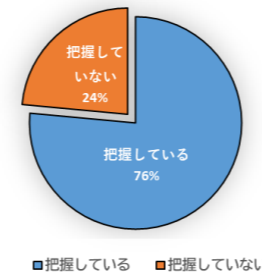


SNSトラブルは 夏休み以降 聞いていません...

LINE での相応しくない書き込みなど SNS トラブルが起きてしまうと、事実確認だけでも多くの時間を要します。一学期、メディアリテラシーの向上をねらった道徳授業を3~6年の全クラスで行い、その内容をみなさんにお伝えしました。(まもリテ2号で紹介) また、春の懇談会では200名程の保護者の皆様にお集まりいただき、お子様が SNS で何を書き込んでいるか把握してほしいとお願いしました。今回のアンケートでは「内容を把握していない」が24%で、少し気になります。ただ、夏休み以降、トラブルはゼロ (聞こえてきません) です。このことは大きな成果としておさえています。オーストラリアのように国レベルで SNS 規制を行うニュースも耳にしました。SNS の使用は様々なリスクが伴います。巧妙な手口の詐欺なども含め、子ども達を守るために私たち大人は予防法・対処法を学び続ける必要があります。

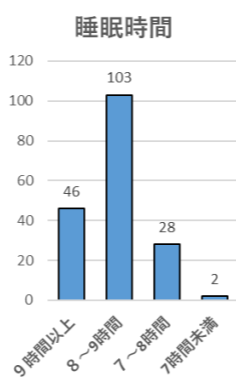
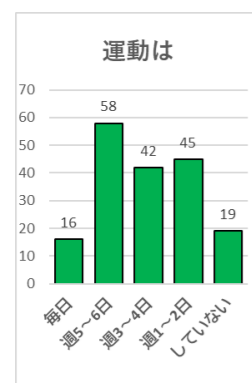


ラインなどの内容の把握は？



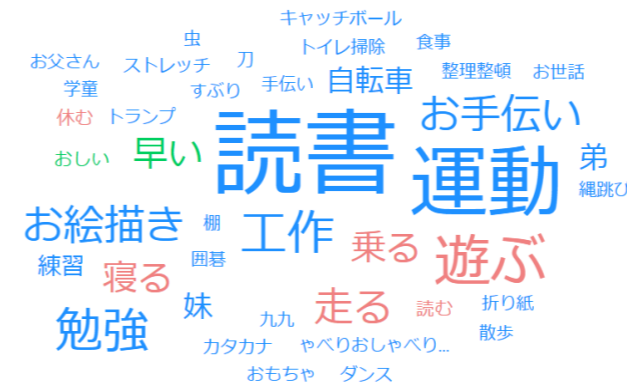
運動習慣に大きな個人差 睡眠は極めて大事！

グラフは掲載しませんが、朝食については97%の児童が毎日食べてきているという結果でした。昨年の90%よりも上昇しています。運動習慣については、左グラフの通り、個人差が大きいです。スポーツ少年団などに所属している児童とそうでない児童では当然違ってきます。平日睡眠時間については、文科省は9時間を推奨していますが、それより少ない児童が多いようです。ご存じの通り、睡眠は極めて大事です。良質な睡眠となるよう、適度な運動に心がけるなど、規則正しい生活を送ってください。

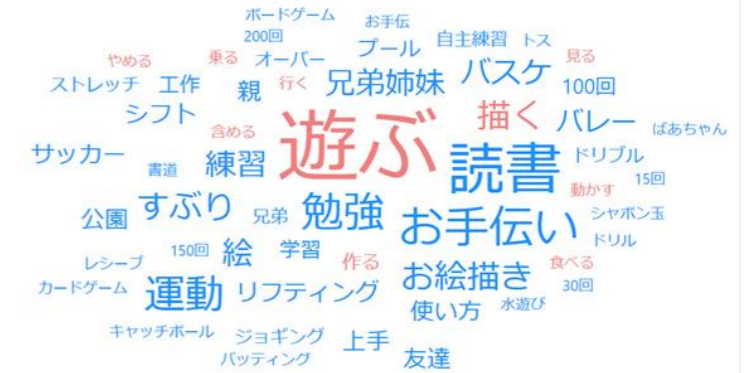


メディア・コントロール・カレンダー

低学年のシフト先の工夫



中学年のシフト先の工夫



高学年のシフト先の工夫



夏季休業中のメディアカレンダーの取組では、昨年の冬休み以上にシフト先に多くの工夫が見られました。全体的に「読書」が多く「勉強」「運動」「遊ぶ」と続きます。素晴らしいことです。続いて「工作」「お絵描き」「ピアノ」「ランニング」「リフティング」「バスケ」「バレー」「すぶり」など、各自が頑張っていることや楽しんでいることにシフトさせている様子がうかがえました。また、「兄弟姉妹」や「友達」とお喋りをしたり一緒に遊んだりして、一人ではなく身近な人と過ごした様子も見えてきました。

冬休み版 明日配付します じっくり話し合って目標をしっかりと！

明日11日(水)「令和6年度冬休みメディア・コントロール・カレンダー」を配付します。お願いします。各ご家庭で、今週中、電子メディアに触れている現状(できていること・できていないこと)について今一度振り返り、具体的な目標を立てるために話し合いを行ってください。最終的には本人が決めることを大切にしてほしいです。



□メディアに触れる総時間や止める時刻に関する目標を立てましょう。道教委では「ゲームは2時間以内」と謳っていますが、本校では目安は設定していません。仮に2時間以内と設定すると「2時間以内ならよい」と解釈されるなど、主体性が大事にされない可能性があるからです。目・首・背中への疲れなど健康面を含めて、どれくらいならいいのか、じっくり話し合ってください。

□メディアに触れない分、どんなことに時間を使うか、シフト先の予定を考えてください。冬休みならではのシフト先もあると思います。夏休み中に最も多かった「読書」は、勿論お勧めです。家庭学習も自分を磨くために行うものです。家族団らんなども含め、プラスになることを検討してください。

※学校は、ご家庭の主体性を尊重し、応援していくことを大切にしていきます。